

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	新島学園短期大学
設置者名	学校法人 新島学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	キャリアデザイン学科	夜・通信			8	8	7	
	コミュニティ子ども学科	夜・通信			9	9	7	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

一覧表を作成し、掲示・事務室窓口・本学公式サイトにて公表している。 https://www.niitan.jp/_file/work_experience.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	新島学園短期大学
設置者名	学校法人 新島学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/pdf/jigyohokoku_20.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	日本キリスト教団 主任担任教師	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	元学校法人 理事・学長	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	大学教授	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	飲食業 代表取締役	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	私立中学・高等学校 教頭	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	宿泊業 代表取締役社長	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
非常勤	金融機関 理事長	2017年4月1日～ 2021年3月31日	法人運営
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	新島学園短期大学 (キャリアデザイン学科・コミュニティ子ども学科)
設置者名	

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
<p>前年度の12月から各科目の担当教員にシラバスの作成を依頼し、冊子及びwebにて4月1日から閲覧可としている。シラバスの記載事項は</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講義名称 ● 担当教員名 ● 科目群 ● 科目区分等 ● 単位 ● 対象学年次 ● ナンバリング ● 授業のキーワード ● 授業の概要 ● 期待される学習成果(目標) ● 授業展開(テーマと内容)×15回分 ● 定期試験 ● 授業時間外学習 ● 評価方法 ● 使用する教科書 ● 参考文献 <p>が記載されている。</p>	
授業計画書の公表方法	http://www.niitan.net/2020syllabus/

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

単位認定(成績評価)

単位認定(成績評価)は、学生の就職・編入学(特に学内推薦)、奨学金受給等にも利用されるため、非常に重要である。日々の授業における説明と整合性のある評価基準により、担当教員の責任で慎重につけることが求められる。なお、成績評価は本学の教育水準を外部に公表するものであり、高等教育機関として最低水準のレベルに達していないと判断される場合は、「不合格」とする。

- 成績評価の基本方針
成績の評価方法は絶対評価であり、教員の裁量に委ねられているものであるが、履修学生が少ない科目や演習科目などの場合を除き、成績評価の結果が極端に偏ることのないような評価を原則とする。
- 成績評価の要素
成績の評価は、定期試験の結果だけでなく、授業でのミニテスト等の結果、授業への参加態度、発言内容など、多様な要素を考慮して行う。
- 厳格公平な評価
安易なS・A評価の乱発を避け、厳格公平な評価を行う。授業出席回数が3分の2に満たない場合は、定期試験を受験させない。
- GPA 分布表
毎学期末、学務課が作成したGPA分布表を学生に公表する。
- 成績問い合わせ
各学期成績発表後1週間のうちに、学生から「成績問い合わせ申請書」が提出された場合、各教員は回答しなければならない。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

[区分]:合格

評価	評点	GP	GP 対象	評価内容
S	90～100 点	4	○	特に優れた成績
A	80～89 点	3	○	優れた成績
B	70～79 点	2	○	妥当と認められる成績
C	60～69 点	1	○	合格と認められる最低限の成績

[区分]:不合格

評価	評点	GP	GP 対象	評価内容
E	40～59 点	0	○	合格と認められる最低限の成績に達していない成績「再試験資格有」
F	0～39 点	0	○	合格と認められる最低限の成績にはるかに達していない成績(出席回数が2/3未滿、定期試験を未許可で欠席含む)「再試験資格無」

[区分]:保留

評価	評点	GP	GP 対象	評価内容
R	一時表記	-	×	正当な理由で定期試験未受験で、追試験の許可を得た科目「追試験資格有」

[区分]:放棄

評価	評点	GP	GP 対象	評価内容
W	履修放棄	-	×	休学のため当該学期に履修できない科目

[区分]:認定

評価	評点	GP	GP 対象	評価内容
P	単位認定科目	-	×	他大学等で履修した科目の単位を本学の単位として認定した科目

GPA 算出方法 = $\frac{4 \times S \text{ の単位数} + 3 \times A \text{ の単位数} + 2 \times B \text{ の単位数} + 1 \times C \text{ の単位数}}{\text{総履修単位数 (R・W・P を含まない)}}$

客観的な指標の算出方法の公表方法

<https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-4>

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学に2年以上在籍して、所定の科目を履修し、キャリアデザイン学科は68単位、コミュニティ子ども学科は65単位以上を修得した者について、教授会の意見を参考にして、学長が卒業を認定する。</p> <p>ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針)</p> <p>キャリアデザイン学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各自の卒業後の進路で必要とされる、基本的な知識、スキル、資格を修得していること ● 卒業後に必要とされる知識等についても、主体的に身に付けていこうという意欲・姿勢を身に付けていること ● キリスト教について理解し、他者のことを配慮しつつ社会生活を送ることのできる共生の精神を身に付けていること <p>コミュニティ子ども学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保育者として必要とされる知識やスキルを身に付けていること ● 保育者として、子どもの心身の健やかな成長を支えることに対して、責任感と使命感を持っていること ● キリスト教について理解し、その精神を保育者として実践していこうという意欲があること <p>卒業の要件</p> <p>キャリアデザイン学科</p> <p>本学に2年間以上在学し、所定の科目を履修し卒業に必要な履修単位(68単位以上)を修得することが必要となる。また、卒業のためには在学期間におけるGPAが1.50以上なければならない。</p> <p>コミュニティ子ども学科</p> <p>本学に2年間以上在学し、所定の科目を履修し卒業に必要な履修単位(65単位以上)を修得することが必要となる。また、卒業のためには在学期間におけるGPAが1.50以上なければならない。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-5</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	新島学園短期大学
設置者名	学校法人 新島学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/
財産目録	https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/
事業報告書	https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/
監事による監査報告(書)	https://houjin.niijima-gakuen.jp/disclosure/

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-7#jikotenken

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: https://www.niitan.jp/about/evaluation

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 キャリアデザイン学科
教育研究上の目的（公表方法： https://www.niitan.jp/about/disclosure#disclosure3 ） （概要） キャリアデザイン学科は、建学の精神に基づき、みずからの使命を真摯に探求し、信念に基づく行動を行い、他者の思想や価値観を尊重する社会に有意な人材を育成する。
卒業の認定に関する方針（公表方法：） https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-5 （概要） <ul style="list-style-type: none">● 各自の卒業後の進路で必要とされる、基本的な知識、スキル、資格を修得していること● 卒業後に必要とされる知識等についても、主体的に身に付けていこうという意欲・姿勢を身に付けていること● キリスト教について理解し、他者のことを配慮しつつ社会生活を送ることのできる共生の精神を身に付けていること
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：） https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-1 （概要） <ul style="list-style-type: none">● コース制を採用し、自己のキャリアデザインに合った学びを体系的にできるよう配慮している● 学生各自の将来の働き方に必要とされる知識やスキル、資格が得られるよう配慮している● 各分野の学びが段階的にできるように、各科目にナンバーリングを施している● キリスト教についての基本的な理解が得られるための授業科目や活動を用意している
入学者の受入れに関する方針（公表方法：） https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-4#disclosure-1-1 （概要） <ul style="list-style-type: none">● 高等学校での基礎的な学びを習得している人● 短大生活において、自己の成長を図るために意欲的に学習活動等に取り組みたいと考えている人● 幅広い学びを通じて、自己の適性を発見していきたいと考えている人● 短大生活の中で、自分の将来に必要な知識やスキルを身に付け、卒業後の進路を確実なものにしたいと考えている人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://www.niitan.jp/about/disclosure#disclosure-4>

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 コミュニティ子ども学科
教育研究上の目的 (公表方法 : https://www.niitan.jp/about/disclosure#disclosure-3)
(概要) コミュニティ子ども学科は、建学の精神に基づき、地域社会に貢献しうる保育士と幼稚園教諭を養成する。
卒業の認定に関する方針 (公表方法 :) https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-5
(概要) <ul style="list-style-type: none">● 保育者として必要とされる知識やスキルを身に付けていること● 保育者として、子どもの心身の健やかな成長を支えることに対して、責任感と使命感を持っていること● キリスト教について理解し、その精神を保育者として実践していこうという意欲があること
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法 :) https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-2#disclosure-1
(概要) <ul style="list-style-type: none">● 保育者として必要とされる知識やスキルを、体系的に身に付けられるように配慮している● コース制を採用し、保育者としての基本的知識を身に付けるとともに、各自の興味・関心に応じた選択的な学び(福祉・心理、音楽)を用意している● キリスト教についての基本的な理解が得られるための授業科目や活動を用意している● キリスト教主義保育の特色と有用性が理解できるための授業科目や活動を用意している
入学者の受入れに関する方針 (公表方法 :) https://www.niitan.jp/about/disclosure/page-4#disclosure-1-1
(概要) <ul style="list-style-type: none">● 高等学校での基礎的な学びを習得している人● 短大生活において、自己の成長を図るために意欲的に学習活動等に取り組みたいと考えている人● 短大生活の中で、保育者として必要とされる知識やスキルを、主体的に身に付けていきたいと考えている人● 保育者として子どもと関わることに對して、強い興味と意義を感じている人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法 : <https://www.niitan.jp/about/disclosure#disclosure-4>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	1人	－					1人
キャリアデザイン学科	－	4人	3人	2人	0人	0人	9人
コミュニティ子ども学科	－	3人	3人	1人	0人	0人	7人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員				計
0人			52人				52人
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： https://www.niitan.jp/department/career-design/teacher https://www.niitan.jp/department/community-children/teacher					
c. F D（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
キャリアデザイン学科	130人	140人	107.7%	245人	283人	115.5%	0人	0人
コミュニティ子ども学科	50人	37人	74.0%	115人	69人	60.0%	0人	0人
合計	180人	177人	98.3%	360人	352人	97.8%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
キャリアデザイン学科	137人 (100%)	43人 (31.4%)	71人 (51.8%)	23人 (16.8%)
コミュニティ子ども学科	38人 (100%)	1人 (2.6%)	36人 (94.8%)	1人 (2.6%)
合計	175人 (100%)	44人 (25.1%)	107人 (61.2%)	24人 (23.7%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>授業期間は春学期と秋学期の2学期に分かれ、それぞれ15週実施します。 教育上必要な授業科目（必修科目、選択必修科目、選択科目、幼免必修科目及び留学生限定科目）が2年間の完結教育として位置づけられ、体系的に編成されています。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>卒業のためには、本学に2年間以上在学し、所定科目を履修し、卒業に必要な履修単位（キャリアデザイン学科：68単位、コミュニティ子ども学科：65単位）を修得することが必要です。また、在学期間におけるGPAは1.50以上が必要です。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	キャリアデザイン学科	68単位	有・無	単位
	コミュニティ子ども学科	65単位	有・無	単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法： https://www.niitan.jp/life/campusmap

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
	キャリアデザイン学科	620,000 円	250,000 円	415,000 円	
	コミュニティ子ども学科	650,000 円	250,000 円	415,000 円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

<p>a. 学生の修学に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>1 年生ゼミ(F ゼミ), 2 年生ゼミ(A ゼミ)の担当教員が相談に応じています。オフィスアワーの時間帯も設けています。</p>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>進路・就職全般にわたる相談を受け付けています。進路・就職相談、四大編入に関すること、就職活動の方法、求人情報に関すること、エントリーシート・履歴書の記入方法、面接指導を行います。</p> <p>就職支援</p> <p>学生の就職のためにキャリアセンター、ゼミ担当教員及び学生委員会が中心となり、就職活動の相談と指導、求人票等の紹介を行っています。</p> <p>一般的な進路ガイダンスは、1年次秋学期から2年次春学期の前半にわたり実施します。ガイダンスでは、就職情報サイトや企業への就職登録の仕方、就職先の選び方、企業研究法、就職活動の心得、先輩の体験談、エントリーシート・履歴書の書き方、面接試験での答え方や常識試験等について実施、資料を配布し分かりやすく解説、情報連絡いたします。</p> <p>進学支援</p> <p>四年制大学編入希望者には補習、面接練習を行います。</p>
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>学生の様々な悩みの相談を受けるために学生相談室を開設しています。臨床心理士(カウンセラー)が秘密厳守でお話を聞きます。</p>

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法 : https://www.niitan.jp/about/disclosure
